

令和2年11月24日

## 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」 第47回（通算第126回）定例会 会議録

- ◆日時：令和2年11月17日（火） PM7：05～8：30
- ◆場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室
- ◆出席者： 23名

別紙のとおり

### 1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：05～20：30】

19：05～ 開 会

19：05～19：40

研 修

「インフルエンザの予防と対策」

～コロナウイルス感染症との同時流行に備えて～

講師：田辺市やすらぎ対策課 高齢福祉係

保健師 濱田 紀可氏

19：40～20：30

意見交換と質疑応答

20：30

閉 会

※市内のポプラ薬局に実習にきている薬剤師の学生さん1名が参加。

### 【研修内容】

#### ●講義内容(概要)

- ・インフルエンザは、インフルエンザウイルスがのどや気管支、肺で感染・増殖することで発症する病気。飛沫感染や接触感染。症状としては、のどの痛み・頭痛・咳・鼻水・鼻づまり、筋肉痛・関節痛・寒気・突然の発熱・全身倦怠感。合併症として、肺炎・脱水・脱水による脳梗塞や尿路感染・認知症の悪化などがみられる
- ・予防 ⇒体調チェック・人との距離をとる・三密を避ける・食事に気をつける・マスクをつける・体を動かす活動・咳エチケット・予防接種・手を洗う・適度な湿度を保つ・生活習慣を改善する
- ・インフルエンザにかかったら  
⇒『無理をしないこと！』  
脱水に気をつけ水分補給・処方された薬は指示通りにのみ、自己中断しない・体を冷やさないようにして、湿度を保つ・換気をする・消化の良いものを食べる
- ・家族を介護する場合  
⇒可能なら部屋を分ける・お世話はできるだけ限られた方で・マスクをつける・こまめに手洗いを  
する・換気をする・手で触れる共有部分はできるだけ消毒する・汚れたりネンや衣類は洗濯する・  
ごみは密封して捨てる

## 【意見交換】

- ・コロナ対策として国から介護サービス利用者に配布されたマスク、1回目は喜んでもらえたけど、2回目になるとそうでもなく。扱いに困った
- ・正しいマスクの使い方や手洗いの仕方、ソーシャルディスタンスの周知が必要
- ・これからの季節の加湿器を適正に使っていかないといけないと感じている
- ・救急搬送時にも車内の密に配慮し、喚起や日常性の生活などにも気を使っている
- ・非接触型体温計の精度に疑問があるのと、そこまでしないといけないかを感じる。フェースシールドについても同様。使用した方が使用しないよりはいいのはわかるが、ポーズでしかないのではと思うこともある。
- ・介護施設等では面会制限も続けて、かなり気をつけている。半面、人とのかかわりが減少しているようにも感じるので、いいのかわるいのか・・・。
- ・飲食店が意外ときちんとしている。
- ・換気が難しい。特に寒くなるこれからの季節。いろいろ工夫はしているが、コスパも考えると不安。・また、個人情報を取り扱う場面では、窓やドアを開けて喚起をしつつ面談することもできず、むずかしい。これでいいのかなと感じる。
- ・消毒について、訪問先で手洗いができるかどうかわからないので、消毒薬を持参するように心がけている
- ・会議や研修の場面は、リモート活用になっていくと感じる。担当者会議でも集合型のカンファレンスが減少している。集まる必要があるのか、照会や別の方法でいいのかななどの選択ができるようになってきている。ただ、高齢者が相手では限界も感じる。
- ・以前に比べると感染に対する知識が高まってきているので、感染者が増えても冷静に対応できるようになってきているし、対処方法もわかってきている気がする（保健所の職員より）

⇒感染を抑えられているのは、みんなが関心をもって気をつけているから！  
今後も、一人一人が意識をしていくことが大切。

### ※定例会開催にあたっての感染症対策

- ・体調確認と非接触型温度計による体温測定
- ・手指消毒
- ・マスク着用
- ・定例会後の机、いすの消毒
- ・換気

## 【次回の定例会】

→以下の日程で実施する。

**日時**：令和2年12月15日（火） 午後7時～

**場所**：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室

**内容**：未定